

KOBUN

1983
3.16
No. 14
JE1ZZX
発行

1983年 役員及び各担当部員

会長	JG1CVW		
副会長	J11WNA	JK1PMB	
事務局長	JL1RXK		
会計	JM1IVO		
企画	部長 JM1IBM	JN1FBY	JO1JIO
		JO1KLC	
広報	部長 J11IJY	JM1IAX	JN1FNE
技術	部長 J11SJE	JA1BDE	JE1EBI
日赤	部長 JJ1TLL	JG1SYM	JJ1XTE
		JP1HBP	
選考	部長 JF1KRV	JK1MSU	JO1MPW
QSL	部長 JO1KKY	JA1KMC	JP1GKX
		JO1HQF	
スポーツ	部長 JK1MSG	JJ1VUD	JL1JJX
会計監査	J11VEP		
講習会	JA1BDE	JG1SYM	

<本年度年間行事予定>

4月10日	信玄公まつり記念サービス
6月	タランドミーティング
7月10日	JCGサービス (北百摩部)
9月	JARL山梨ソフトボール大会参加→タランドミーティング
11月	三波合同タランドミーティング

{会則変更のお知らせ}

1月15日の総会に於て、甲府盆地無線倶楽部会則の一部変更が決議されました。

- <追加> 第7条 (会費の件)
(4) 休会中の会費は通常の1/2とする
- <新設> 第18条 クラブ員は本会で計画する事業又は、ミーティング・毎週のロールコール等に、続けて6ヶ月以上参加出来ない時は、休部することが出来る。
- (1) 休部は本人の申し出の後、役員会又は各クラブに準ずる会の承認を必要とする。

- (2) 復部は本人の申し出の後、役員会又はそれに準ずる会の承認を必要とする。
- (3) 休部中は会議、その他の議決権及び選挙権又は被選挙権はないものとする。

DE JUL 1 R X K

会長就任に当って

昨年度は山田会長の女房役も満足に出采なかった微力な私が、今期は甲府盆地無線倶楽部の会長という大役を引き受け、いまだにこの一年間無事務める争が出来るか不安でなりません。引き受けた以上、私なりに全力投球で頑張りたいと思いますので、各局の御指導並びに御協力を宜しくお願い申し上げます。

さて、今年度の年間行争であります。ほぼ例年通りで当クラブの恒例になっているものばかりで特に目新しいものは取り入れておりませんが、各行争とも部担当者に新しいアイデア等を取り入れていただく中で、中味の濃いものにして多数の局に参加していただける様心がけたいと思いますので、その節は各局万障繰り合わせて積極的に参加していただきたいと思っております。

昨年度は「ロールコールの出席率を良くしよう」を目標に各局の御協力をいただき、この成果は充分上って来たと思っております。今年度は、これを今一歩進めていただき、「無断欠席をなくしよう」を目標にしていきたいと思っております。

ロールコールの大切さは各局十分判っている事と思っておりますが、お互いにそれぞれCMを持ち、又おのおのおかれている立場も違う者な、汲められた時向に出て来ることはなかなか大変ですが、しかし多少無理をしても出て来る事により、普段同じクラブ員であっても争の聞けない局の声を聞いたり、近況を知ったりの良い機会でもあります。年間を通してロールコール出席率100%達成はそれぞれの立場を考えると、なかなか大変だと思っておりますが、しかし、我々無線仲間には無線を通じて仲間にQSPをお願いする事が許されており、私はこのQSPによる、欠席届けを是非していただきたいと思っております。これにより、我々の本当の目的である無線でおしゃべりするという本来の目的は十分達成出来、又直接QSO出来なくても必ずワツ今局も他にあるはずですので各局の近況も十分伝わると思っております。又時には事前にQSPによる届けも出来ない事もあると思っておりますが、この時にもお互いに遠慮なくロールコールの様子等をQSPし合う事を心掛けていけばクラブ各局の信頼度は更に深くなると思っております。この意味からも私はQSPによる欠席届けのあったものはロールコール出席と同じに評価しても良いと思っております。そうすれば

出席率100%は決して無理むはないと思います。

我々は無線仲間です。顔を見なくても、又動きながらでも話が出る状態です。どうか、ほんの小さな話題でも、又短時間でもお互いに気軽にQSO出来る仲間の集まりにしていく様心掛けましょう

又最近はこの無線クラブを見ても特定の周波数でローカルクラブが中心の傾向が強いわけですが、幸い当クラブでは今期早々に各局の御協力に依り、無線従事者資格取得講習会を開くことが出来ました。この目的も、我々の仲間を増やすと同時に、アマチュア無線を社会的にも理解していただくものだと思います。

各局も御承知の通り、資格取得だけでは新しい局は育ちません。やはり、開局後のOM各局の指導があって初めて我々の仲間が増えるわけで、又この時初めて今回の講習会の成果が高く評価されるものと思います。どうか時間の許す限り、いろんなバンドに出たり、又、VHF帯等では、メインチャンネルワッチも心掛けて見ていただきたいと思います。この事は我々にとってもアマチュア無線を長く続けるのには是非必要な事であり、クラブ発展にも重要な事ではないでしょうか。

以上私なりに日頃感じたことを記させていただきましたが、筆無精存為に、言葉たりず各局に首をかきげさせる様な所がある事と思いがすが、その点は又、無線を通じて御意見等をいただければ幸いです。

最後に、微力ながら他の役員各局の援助、並びに各局の御協力をいただきながら頑張りたいと思いますので各局の御支援を兼ねてお願い申し上げます。

DE JG1CVW

< 講習会成功のうちに終わる >

2月9日～2月27日の日程を無事終るとともに、100%にきわめて近い合格者を出しました。益地倶楽部各局の支援体制をさることながら、JA1BDE丹沢OM、JG1SYM山田OMの連日の奉仕のたまものだと、頭の下がる思いです。

講習生の中に、JK1MSGの2人のSecond、JO1KKYのXYL、JE1VEPのXYL、JP1GKXのOMもありました。夏あたりにはこれらの人たちのういういしい声が空を飛びかうことでしょう。

クラブ員各局の支援ご苦労さまでした。

◎ 新入部員紹介

JO1MPW

JP1GkX♀

JP1HBP

〈結婚おめでとう〉

去る2月19日 お昼ごろ新入会員のJP1HBP小尾OMが
甲府市塩部のニュー芙蓉にて結婚式をあげました。クラブ代表者としてJG1CVWがお招きにあずかり、XYLをとくとおかませ
ていただいたということです。クラブ員各局も電波でお祝のメ
ッセージをしました。

DE JMIIVO